

学校だより

伊豆市立熊坂小学校

6月号

令和2年度 学校教育目標『気づき 考え やりぬく子』

重点目標「すすんでやります 心をこめて」

合い言葉「明るいあいさつ きれいな学校」

学校経営目標「楽しい学校づくり～子どもが主役の学校～」

熊坂小学校長 松下 八十二

学校で子どもたちが、桜やチューリップの花を、新芽で鮮やかな緑に染まった山々を見ることもなく春は終わりました。そして、日差しが強く感じられる初夏になり、やっと学校に子どもたちが戻ってきました。長い休業が終わり学校は再開されましたが、まだまだコロナウイルス感染の心配は絶えません。学校でも3密を避け、毎朝の検温、手洗い、マスク着用を心がけ、対応に努めていきたいと思ひます。子どもが安全・安心な学校生活を送るためにも、保護者の皆様には今後も継続してご協力をお願いします。

学校が再開し、子どもたちの元気な声が校舎に響き活気が出てきました。子どもたちもやっと学校生活に慣れてきて、一人一人がもつよさを生かした学校生活を送れるようになってきました。2か月分の遅れを取り戻せるように、職員一同、一丸となって子どもたちへの支援をしていきたいと思ひます。また、休業中は「いつから始まるの」と聞いてくれる方がいたり、再開に当たっては「やっと始まるね」と声を掛けてくれる方がいたり、熊坂小が地域の方に温かく見守られている学校であることを改めて実感させられました。非常事態宣言が解除されたことで、これから外で遊ぶ子どもの姿が見られるようになると思ひますが、温かく見守っていただけるとうれしく思ひます。

令和2年度のスタートは約2か月に渡る休業で始まったため、今年度予定していた行事も変更を余儀なくされています。子どもだけでなく保護者の皆様も楽しみにしていた行事が、すでにいくつか延期または中止となっており大変申し訳なく思ひます。今年度、初の試みとして「熊坂小カレンダー」を作成し、配布しましたが、すでに予定が変更となっている行事がありますので訂正をお願いします。また、今後の行事につきましては、子どもたちの思いを大切にしながら検討していきたいと思ひます。

～5年生の田植え体験～

6月2日(火)に、5年生が田植えを行いました。田植えにあたりコミュニティの方々から休耕田を借り受けたり、苗を育てたり、当日は道路の交通整理をしたりと、子どもたちの田植えを全面的にバックアップしてくれました。

田植え当日は、天気が良く日差しが強く感じられる日でした。大半の子どもたちは田植えの経験がないどころか、代かきをした田圃に入るのも初めてという子もいました。ヌルヌルとした土の感触が気持ち悪いと、水の張られた田圃に足を踏み入れるのにためらう子もいました。田圃に入ると足を取られ思うように動けずに悪戦苦闘している子もいました。コミュニティの方々から植え方を指導してもらい、初めのうちは戸惑いながら植えていた子どもたちも、要領を掴むとテンポも上がり、田植えを楽しむように一生懸命に苗を植えました。2時間かけて泥んこになりながらも、予定していた部分の田植えを完了しました。終わったときの子どもたちは、「楽しかった」と多くの子が話していました。しかし、中には転んで体育着が泥だらけという子もおり、5年生の保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

また、餅米の苗を植えたので、秋の収穫後に餅つきをしてみんなに振る舞いたいとコミュニティの方々の夢も膨らんでいます。収穫した餅米を生かせる方法を、コミュニティの方々と検討し、子どもたちが喜ぶ形で還元していきたいと思ひますので、秋を楽しみにしててください。



地域とともにある学校～コミュニティスクールの取り組み～

<1・2年生 野菜・さつまいも作り 5月28日>



地域の皆さんが、休業中に準備してくださった畑に、さつまいものつるさしを行いました。畑の先生から、どこからいもができるのかを教えていただいた子どもたちは、1人3本ずつのつるを丁寧にさしていきました。1年生は、「1本のつるから、100個くらいの芋が取れるといいな」「誰の芋が一番大きくなるか楽しみだな」と話しながら、2年生は「去年のお芋よりたくさんできるといいな」と話しながらの作業でした。

つるさしを終えると、2年生は野菜を育てている畑へ移動。登校日からしばらく見ていなかった野菜は、ぐんぐん背丈を伸ばし、葉も大きくなっていました。去年の経験から「わきから出ている芽は取っていいの？」

等を地域の先生に質問し、丁寧に答えてもらう子もいました。

学校では、様々な学年が植物を育てる活動をしますが、その準備に手が回らなかったり、育て方の知識が不足していたりするのが現状です。わたしたち教員も地域の先生に教わりながら、子どもたちと一緒に学んでいくことができるこの環境をこれからも大切にしていきたいと思ひます。



<第2回コミュニティスクール推進委員会 6月4日>



4月に第1回の推進委員会発足後、2回目の推進委員会を行いました。今回は、学校より10月までの授業や学校行事でのボランティア講師の願いをさせていただきました。推進委員の方からは、活動についての様々なアイデアもいただき、学校にとっては、とても心強い存在であることを実感しました。

子どもたちが地域の方と関わる活動の中で、より主体的な活動が進められることはもちろん、人との関わり方や表現方法を学ぶ場としてもその機会を活かしていきたいと思ひます。今後も様々な活動へのご協力をお願いいたします。

令和2年度 コミュニティスクール推進委員の皆さん

役名	氏名	役職等	役名	氏名	役職等
会長	梅原 宏史	熊坂地域づくり協議会 学校評議員	委員	田中 祐市	もくれんクラブ会長
副会長	大村 恒夫	後援会長	//	菅尾三恵子	保護司
//	佐藤 亨	学校評議員	//	北岸 正行	元父母と先生の会会長
//	長倉 宏行	前父母と先生の会会長 学校評議員	//	半田 裕美	前父母と先生の会副会長
委員	豊田 昌幸	熊坂小見守り隊	//	足立 仁	熊坂地域づくり協議会
//	土屋いさ子	主任児童委員・学校評議員 地域コーディネーター	//	岡本 光春	熊坂地域づくり協議会
//	三島 芳明	R2年度父母と先生の会 学校評議員	//	工藤 悟	伊豆市教育委員会 指導主事
			//	松下八十二	学校長

学校地域連携担当：内田雅樹（教務主任） 庶務：内田経子（教頭）

※敬称略

<7月の主な学校行事>

7月 1日（水）4・5年生 自然体験教室説明会、 6年生 修学旅行説明会
7月 1日（水）～10日（金）希望面談

<8月の主な学校行事>

8月 7日（金）1学期終業式
8月24日（月）2学期始業式

